

購読申込書

民主文学購読費

月額 970円送料込み

月 日

いずれかに○印をつけてください

7月号より定期購読する  
「雨霽れよかし」連載中のみ購読する

お名前  
ご住所  
電話番号

日本民主主義文学会 FAX番号 03(5940)6339

お名前

ご住所

—

いちばん身近な文芸誌

# 民主文学 7

毎月8日発売

月号より 新連載スタート

編集・発売 日本民主主義文学会

TEL 03-5940-6335 FAX 03-5940-6339

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-29-9 サンレックス202号



## 1970年代の映画撮影所が舞台

### 筆者のことは

現代は働く場があるというだけでも幸福、と考えさせられるような社会です。自分を生かしてとか、働きたいを求めてとかは、贅沢な願いといわれかねない社会。なんと不幸な時代でしょう。翻ってみるに、働きつづけてきた我が半生の、なんと悔いの多い日々であることだろう。できるものならもう一度歩みなおしたいと思う。けれどもそうであればこそ、よく生きることへのいくばくかのエールになりはしないだろうか。辿りなおすことで、あるいは埋もれていた珠玉を掘りおこせるかもしれない。夜空の幾百万の星のなかに、懸命にまたたくちいさな星ひとつを探するような気持で、「雨霽れよかし」の物語を紡いでゆきたいと思っています。

### この機会に民主文学をぜひご購読ください

たとえメシが喰えなくても映画づくりに携わっていらればしあわせ、という人たち。  
“映画の灯を消すな”を合言葉に、不当解雇撤回闘争・撮影所買戻し闘争・経営のたて直し闘争と、つねに倒産の危機にあつた企業のなかで悪戦苦闘する仲間たち。いささかガサツだけれども、心やさしく憎めない映画野郎たちとともに、よりよく生きたいと願う葛藤する主人公・気弱で不器用な木南知可子をどうぞ応援してください。

★左の用紙を切り取って、FAXあるいは郵送でお申込ください。雑誌は直接自宅にお送りします。

# 雨霽れよかし

魅力の新連載小説◇◇ 工藤勢津子 ◇◇



工藤勢津子 (くどう・せつこ)

1943年青森県生まれ。日本民主主義文学会会  
員。映画会社に勤務。  
おもな作品・短編小説  
集『遠い花火』（民主  
文学館）、「山の端に  
陽は落ちて」「ロング・  
グッドバイ」「夜の客」  
など『民主文学』に短  
編小説掲載。埼玉県滑  
川町在住。

映画の撮影所は、「夢工場」と呼ばれていた。